

## トールペイント 黒川つきえ 近況報告

[トップ](#) | [前に戻る](#) | [工房はーべすと](#)

>[トールペイントトップ](#) | [近況報告](#) | [掲載本紹介](#) | [通信講座](#) | [通信販売](#) | [教室案内](#) | [セミナー・イベント](#)

平成20年6月1日

### [第1回南阿蘇えほんのくに手づくり絵本コンクール 地球賞](#)

ポカポカと暖かい陽気が多い5月もあっという間に終わり、イヤ～な6月へと突入しました。先日の子供の運動会は当日の朝まで雨が降っていましたが、9時の開会の時には曇り空に変わりお昼くらいにはいい天気になって、無事楽しく運動会も終わりました。今年も我が家は夫婦で出る `ふたりは迷コンビ` という種目に出場して、なんだか一年に一回だけ全力疾走しているような・・・?? 子供が一年の時からこの種目に出ているので今年で3年目。妙に張り切って「よーし、今年も一等になるぞー!!!」と、周りからもあきれられているかも。

5月31日にずっと楽しみにしていたインターナショナルアカデミーの教室へ行ってきました。何かというと・・・えほんの教室なのです。きっと若い人たちがばかりだろうなあ・・・と悩んだのですが、イヤイヤ前向きに頑張らねば!!!と思い切って申し込んだえほんの教室。一流の先生方にえほんのいろはから教えていただけるし、作品作りのアドバイスや、なんといっても自分の作品に対しての講評をしてもらえます。

待ちに待った5月31日だったけど、当日はドキドキしながら会場へ向かいました。どんな人たちが来るのかなー? みんなすごい絵が上手い人たちがばかりなんだろうーなあ私ついていけるかなー? などなど、不安な事ばかり考えてしまいます。

受付を済ませてせっかくだからと一番前の端に座りました。スタートまで30分ほどの待ち時間。説明書などを読みながら時間をつぶしていたけれど、少しづつ後ろの席に人が増えていく気配。なんだか恐ろしくて後ろも振り向けないままずっと開始を待っていました。

その日の先生は高畠純先生。もちろん初対面です。このスクールの先生方は海外での受賞経験も多く、日本のみならず海外でも評価の高い方が多いのです。ひえ～～、どんな先生だろう・・・と緊張しながら待っていると、「お待たせしました」と先生が来られました。写真で見たとおりの先生だけど、話し方もソフトで優しい先生です。それに最初の講義は「まずは、絵本を作るためには頭を柔らかくしないといけないから」と3人ずつのグループに分かれて、連想ゲームのような授業でした。一気に緊張は溶けて、グループの人たちとも仲良くなれました。

色々な話の中、ひとつの課題が出されました。先生が途中まで書いた四コマのストーリーの続きを考えてみるというもの。うわぁー、きたーという感じです。うーんうーんと四苦八苦しながら考えて書いた後、2年目以降の方たちも交えてお互いの書いたものを見ることができました。・・・ここで、ガーン!!! 自分の未熟さにグッワーンときたのと、先輩方の想像力の豊かさにびっくり。本当に私はまだまだ絵本の世界で学ぶべき事が山のようにあるのだと実感しました。

きっとこれから、ショックを受けたり心がめげそうになったりすることもたくさんあるかもしれないけど来年の1月までの授業を楽しみに、そして前向きに!自分の心の豊かさにつなげていきたいなと思います。卒業する頃には「おお～、ずいぶん成長したなー」と思いたいな。

つきえ



新月の夜に と ピクニック . . . . . 今まで描いてきた絵本の一ページです。

P S 近いうち、[絵本のページをオープン](#)させようと思っています。  
見て下さいねー。

[トールペイント・工房はーべすと月間予定表](#)

[ブログ・黒川つきえのトールペイント](#)



T s u k i e



[トールペイント近況報告バックログ \[ PDF \]](#)

[2008年4月](#) / [2008年3月](#) / [2008年2月](#) / [2008年1月](#) / [2007年12月](#) / [2007年11月](#) / [2007年10月](#) / [2007年9月](#) / [2007年8月](#) / [2007年7月](#) / [2007年6月](#) / [2007年5月](#)

[>トールペイントトップ](#) | [近況報告](#) | [掲載本紹介](#) | [通信講座](#) | [通信販売](#) | [教室案内](#) | [セミナー・イベント](#)

[トップ](#) | [前に戻る](#) | [工房はーべすと](#)

[福岡県・糸島](#)  
[トールペイント 工房はーべすと](#)